

7. 各大学提供科目

・ 対面授業科目

対面授業				14001
授業科目名:生物学			担当教員氏名: 小林 英紀	
Biology				
1～4年次	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 私たちが毎日摂取する栄養には、3つの異なる役割がある。その3つとは、体を作るために必要な材料であり、エネルギーの元であり、体が円滑に動くための潤滑油である。体をつくる材料は、化学物質として蛋白質、脂質、糖などである。また、エネルギー源となる化学物質は糖と脂質が、主である。潤滑油となる化学物質は、ビタミンや、ミネラルである。蛋白質、脂質、糖、ビタミンはどのような化学構造(分子構造や元素)をもつ物質であり、ヒトの体の中で、どのように体を作る材料や、エネルギー源になるのか、について基礎理解することが、この講義の主な目的とする。</p> <p>【到達目標】 基礎生物学では、体の仕組みの中で器官と呼ばれるものの役割やお互いの関係を知ることを目的とするのに対し、この生物学では、体を構成するもっとも小さい生命単位である細胞がどのようにつくられるのか、栄養は細胞の中でどのように役立つのか、分子のレベルで理解することを目的とする。このため、蛋白質や糖、脂質核酸を有機化学の言葉で理解するので、有機化学の基礎も学ぶ。基礎生物学とあわせてヒトの生きる仕組みが理解できるようになる。</p> <p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生命とはなにか？ ヒトの体の構成は、大きな単位として器官組織があり、最も小さい単位は細胞である。 2 細胞とはなにか？ 細胞の形や働きについて。また、細胞を構成する細胞内小器官の役割の概要について。 3 細胞内小器官の役割-1 4 細胞内小器官の役割-2 5 代謝の仕組み-1 6 代謝の仕組み-2 7 酵素とは-1 8 酵素とは-2 9 体をつくる糖質の化学的特徴と細胞での存在部位は？ 10 糖質はヒトの活動のエネルギー源となる。エネルギーとはなにか？ATPとはなにか？ 11 テンピンを口に取り入れてからATPができるまでの仕組み。 12 呼吸をして酵素を取り入れるのは何のためか？ 13 ミトコンドリアの働きについて。 14 遺伝の仕組み。 15 たんぱく質の合成の仕組み。 <p>【テキスト】 『「生物学」ヒトの環境と生命科学』, 川崎祥二他, 建帛社 『視覚でとらえるフォトサイエンス生物図録』, 数研出版編集部 編, 数研出版</p> <p>【参考図書】 『Essential 細胞生物学』, 中村佳子・松原謙一 訳, 南江堂</p> <p>【成績評価の方法】 授業への取り組みの姿勢・態度(30%), 小テスト(20%), 最終試験(50%)の成績を基準に評価する。</p>				

7. 各大学提供科目

対面授業				14002
授業科目名:公衆衛生学 I			担当教員氏名:嶋田 義弘	
Public Health				
2～4年次	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の概要】 公衆衛生学は、人びとを疾病から守り、健康の保持・増進をはかることを目的としており、管理栄養士などの医療・健康関連分野を専門とする人びとの基礎となる学問である。学習する内容は、母子保健から老人保健までの年齢で区別される領域と、地域保健、精神保健、環境保健などの集団の社会的特性に関する領域まで、広い範囲にわたっている。そのうちで、公衆衛生学 I では、保健統計、疫学の分野を中心に学習する。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会あるいは家庭において、人びとの健康を保持・増進していくための基礎となる保健統計、疫学、社会保障の知識を身につける。 ・公衆衛生活動を行うために必要な信頼度の高い健康情報の収集、分析、情報管理の方法を学び活用できる。 ・管理栄養士国家試験の「社会・環境と健康」の分野での十分な実力を身につける。 <p>なお、本科目はディプロマポリシーの<知識・理解>の修得に貢献する。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会と健康:公衆衛生学の概念 2 健康, 疾病, 行動にかかわる統計資料:人口静態統計 3 健康, 疾病, 行動にかかわる統計資料:人口動態統計(1) 4 健康, 疾病, 行動にかかわる統計資料:人口動態統計(2) 5 健康, 疾病, 行動にかかわる統計資料:傷病統計 6 健康, 疾病, 行動にかかわる統計資料:生命表 7 健康状態・疾病の測定と評価:疫学の概念 8 健康状態・疾病の測定と評価:疫学の方法 9 健康状態・疾病の測定と評価:健康状態・疫学指標 10 健康状態・疾病の測定と評価:スクリーニング 11 母子保健 12 保健・医療・福祉・介護の制度:社会保障の概念 13 保健・医療・福祉・介護の制度:医療制度 14 地域保健:概要 15 まとめ 				
<p>【テキスト】 『社会・環境と健康』, 田中平三・徳留信寛他, 南江堂</p>				
<p>【参考図書】 『国民衛生の動向』, 厚生労働統計協会 『基礎衛生・公衆衛生学』, 緒方正名, 嶋田義弘他, 朝倉書店</p>				
<p>【成績評価の方法】 授業への取り組みの姿勢・態度 (15%), 小テスト(15%), 最終試験(70%) の成績を基準に評価する。</p>				

7. 各大学提供科目

対面授業				14003
授業科目名:異文化コミュニケーション論			担当教員氏名: 佐生 武彦	
Cross-cultural Communication				
1～4年次	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の概要】 「文化」及び「コミュニケーション」という2つの言葉を、私たちは日常生活において殆どその意味を吟味しないまま口にすることが多い。理由は、両者ともに深く考える対象としては余りにも私たちの身近にあり過ぎるためであろう。この授業では、「文化」や「コミュニケーション」など一連の諸概念を詳しく考察すると共に、日本人が多用するコミュニケーション型と諸外国で用いられるコミュニケーション型を比較検討し、これらコミュニケーション型の違いから生じる諸問題とその解決法について学習する。</p> <p>【到達目標】 到達目標としては、『異文化を理解する』とはどういうことか、また「日本人のコミュニケーション行為の諸特徴とは何か」等の設問に答えることが出来るようになること。なお、本科目はディプロマポリシーに掲げた学士力の内容のうち、〈知識・理解〉、〈思考・問題解決能力〉、〈技能〉、〈態度〉の修得に貢献する。</p> <p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 日本人のコミュニケーション(1):コミュニケーションの動因と志向性 2 日本人のコミュニケーション(2):コミュニケーションの基本型 8 3 「説得 VS persuasion」から見た日米コミュニケーション比較 4 「文化」とは何か(1):文化人類学的視点と動物行動学的視点「文化」とは何か 5 「文化」とは何か(2):「文化」vs 「文明」 6 「文化」とは何か(3):Melford E. Spiro の文化観 7 文化・情報・コミュニケーション-情報代謝論 8 コミュニケーションとは何か:知覚・意味・解釈 9 ことばと文化 10 トランプ遊びによる「擬似異文化体験」 11 文化相対主義の批判的考察(1):文化相対主義の出自と考え方 12 文化相対主義の批判的考察(2):コミュニケーション論から見た相対主義 13 英語コミュニケーション(1):「英語支配」を考える 14 英語コミュニケーション(2):認識と実践 15 まとめと展望 <p>【テキスト】 毎回、プリントを配布する。</p> <p>【参考図書】 『異文化コミュニケーションキーワード』, 石井敏他著, 有斐閣</p> <p>【成績評価の方法】 授業への取り組みの姿勢・態度(20%), レポート(30%), 最終試験(50%)の成績を基準に評価する。</p>				